



病院だより 53

美祢市立美東病院 新規導入MRI撮影装置の紹介

美祢市立美東病院放射線科です。このたび MRI 装置を更新しました。東芝社製 1.5T(テスラ)MRI (磁気共鳴)の装置 EXCELART Vantage powered by Atlas です。

新しい MRI について、前の装置と比べてご紹介します。

前の装置は、平成 11 年に設置した、今から 13 年前の装置でした。以後長い間に、医療機器は技術的に様々な進化をとげています。放射線部門でも特に MRI 撮影装置の進歩が著しく、新しい撮影方法が登場し、機能も高速化、精細化されています。そのため当院の MRI も医療の要求に応えるため最新技術のつまった装置に更新する必要性がありました。

旧装置と対比して、それが新しい装置でどのように解消されたかをご

紹介します。

前の装置の患者さんの不満のポイントです。

①音がうるさい (ここは病院ではなく工事現場かな)

②検査時間が長い (体をしばられたままどうするつもり)

③暗く狭く長い穴 (トンネルの中なの)

このようなことを皆さんは感じていたと思います。そこで新しいMRI装置では、以下のように変わりました。

音については世界一静かな装置です。この静音機構 (ピアノシモメーカーは名前をつけています) は、独自の方法で騒音を元から断つ機能があり撮影時の騒音を極限まで低減しました。それによって、リラックスして検査を受けていただけます。

時間については、新しい技術やコンピュータの高速化などで旧装置に比べて撮影時間はおよそ 1/2 に短縮されました。検査時間の短縮により患者さんの負担が軽減され、検査中の体の動きなどで起こる画像のボケ、歪みが軽減されて画質の向上が期待できます。

撮影室内については、前の装置に比べて開口径が大きく (65.5 cm)、



新規導入 MRI 撮影装置

奥行き (約 150 cm) が 50 cm程短くなりトンネル内の照明も LED 照明になっています。これらにより明るく開放的な状態で、リラックスして検査できる環境になりました。膝や足首の検査では、撮影の体位が大幅に変わり、以前の装置では経験できなかった解放感が得られます。以上が更新した装置の主な特長です。

おわりに、地域の皆さんに今後とも精細な画像の提供を通じて皆さんの健康に貢献できるよう努力していきたいと思っております。今後ともよろしくお願ひします。



MRI 撮影画像

みんなの
広場

美祿図書館からのお知らせ

開館時間 9:00 ~ 18:00 (*土日は17:00まで)

今月の1冊

一路(上・下) 浅田 次郎/著
中央公論新社

いざ、江戸見参の道中へ。小野寺一路、19歳。父の不慮の死を受け、御供頭を継いだ若者は、家伝の「行軍録」を唯一の手がかりに、江戸への参勤交代を差配する。

雪の和田峠越え、御殿様の急な病、行列のなかで進む御家乗っ取りの企み。着遅れの危機せまるなか、一行は江戸まで歩みきることができるのか…。



図書館だより

美祿図書館新刊図書案内

一私小説書きの日乗
桜ほうさら
SF JACK
還れぬ家
執着 (捜査一課・澤村慶司 3)
心配しないで、モンスター
菅原道真見果てぬ夢
隅っこの四季

※一部のみ紹介
西村 賢太 / 著
宮部 みゆき / 著
新井 素子 / 著
佐伯 一麦 / 著
堂場 瞬一 / 著
平 安寿子 / 著
三田 誠広 / 著
出久根 達郎 / 著

絵本の読み聞かせ講座

日時 4月13日土 14:00~15:00
場所 美祿図書館1階 児童室



市内の図書館の本等は、各図書館窓口で貸出申込されると、取り寄せて借りることができます。

4月の休館日

1日、8日、15日、22日、29日、30日

問合せ先 美祿図書館 ☎0837(52)0213
美東図書館 ☎08396(2)5555
秋芳図書館 ☎0837(62)1925

市制施行5周年記念事業

市民が三洞広報員

「もっと知って！
もっと広めて！キャンペーン」

「交流拠点都市～観光立市～」をめざして!!
総合観光部から
～次の100年へ想いを込めて～

美祿市が世界に誇る観光鍾乳洞を今一度知っていただき、市民の皆さんにその魅力を市内外へPRしていただくことを目的に、市制施行5周年記念として、秋芳洞・大正洞・景清洞の普通観覧料を下記のとおり無料化いたします。

鍾乳洞の魅力を再認識いただき、口コミやSNS(フェイスブック等)を活用した情報発信、また、帰省した親戚や友人等の誘客にご協力ください。

実施期間 4月1日～9月30日

対象者 美祿市民又は市内に通勤・通学する者

確認方法 美祿市在住、通勤、通学が証明できるもの(運転免許証、健康保険証、社員証、学生証等)を窓口で提示



問合せ先 観光総務課 ☎0837(62)0305

表紙の説明

2月23日土、春の到来を告げる「秋吉台山焼き」が行われ、地元集落関係者やボランティアが参加し、秋吉台の草原約1,500haを焼きました。

秋吉台の各所に火入れが行われると、わずかな時間で一面黒い大地に姿を変えました。

展望台付近には多くのカメラ愛好家や観光客が訪れ、春を呼ぶ風物詩に歓声をあげていました。

